

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」・第14回実証試験の開催概要

- インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」は、地方自治体（施設管理者）が抱える施設管理に関する課題に対し、民間事業者が課題解決に繋がる技術等を紹介する**実証試験**を実施しました。
- 第14回実証試験では、島根県から提供されたニーズ「道路の防草対策」に対して、民間企業（早川ゴム(株)）が提供技術の説明を行った後に、現地において試験施工を行いました。
- 実証試験を受け、島根県からは、施工性、効果を検証して県で進めている防草対策の一助となれば、とのコメントを頂きました。

■日時：令和6年8月21日（水）14:00～16:00 ■場所：県道大東東出雲線（島根県松江市八雲町西岩坂地内）
 ■参加者：17名【施設管理者 島根県：5名 / 民間企業（早川ゴム(株)）：2名 / インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」企画委員：7名 / 中国地方整備局：2名 / インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」行政会員：1名】

○開会挨拶



インフラメンテナンス国民会議フォーラムリダ- 藤井 堅
 （広島大学名誉教授）

○実証試験概要説明



インフラメンテナンス国民会議企画委員リダ- 藤井 友行

○ニーズ提供者感想



島根県土木部 土木維持課係長 田中 健也

■技術名「草ゼロプレート：早川ゴム(株)」

○製品・技術の説明、現地での試験施工

<p>＜製品、技術の説明＞</p>	<p>＜現地での施工＞</p>	
<p>早川ゴム(株)より</p>	<p>施工箇所の清掃</p>	<p>草ゼロプレート設置</p>
<p>使用材料</p>	<p>プライマー塗布</p>	<p>草ゼロプレート圧着</p>

施設管理者が抱える
維持管理の課題収集

↓
ピッチイベント
 （課題を解決する技術の提案会）
 第11回：R6.2.2

↓
**実用化を検証する
 実証試験**
 第14回：R6.8.21